

# 公園での「まつり」と 周辺の「やすらぎ」空間の創出



沖縄県 名護市  
屋部支所管内地域振興会 / 名護市

手づくり郷土賞  
について

グランプリ  
2017

講評

大賞部門

一般部門

資料編

## 1 社会資本の概要

屋部親水公園（呼称：屋部川にじ公園）は、沖縄県名護市の中央を流れる屋部川と西屋部川の合流する河口にあり、南には穏やかな名護湾と北西に安和岳・嘉津宇岳を眺望する風光明媚な場所に立地しています。

当公園は、計画段階から地元の屋部支所管内地域振興会が参画して地域ならではの英知を集結させ、行政と一緒に整備計画の策定を行ない、平成 28 年に供用開始されました。

現在では、近隣の保育園の催し物やお年寄りまでの幅広い年代の住民に利用され、地域住民のやすらぎ空間となっています。



屋部支所管内地域振興会が計画策定段階より参画し、整備された屋部親水公園

## 2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

当地域は、隣接する地域の急激な人口の増加により、住民同士のコミュニティが不足していました。また、地域を流れる河川は上流の乱開発により、赤土などの汚染水が流入する河川でした。このような地域の課題を解決することを目的として、平成 11 年に「屋部支所管内地域振興会」が設立されました。

当会では、公園が整備された後の清掃や植樹などの

維持管理活動を行っており、平成 23 年からは「屋部川七色にじまつり」を開催しています。さらに、平成 28 年からは「屋部川七色にじまつり」において、各地域に伝わる伝統芸能（豊年祭）の披露による各地域の紹介を行なうなど、地域住民のつながりをより一層深める工夫に努めています。



清掃活動の様子



公園の植栽ボランティアの作業状況



伝統芸能の発表

## 3 活動の成果や波及効果等

屋部川七色にじまつりを通して、コミュニティ空間が創出でき、現在では約 2,000 人が参加する地域交流の場となっています。

さらに、イベント時のカヌー体験や干潟の生物観察は、河川環境を考えるきっかけづくりとなり、地域の自然環境に対する意識の向上に貢献しています。

今後も、維持管理活動や各種イベントなどを通して、「自分たち」の公園意識の高揚や地域文化を身近なもの・誇りとして感じてもらえるように取り組んでいきます。



地域イベントの利用状況



設置された遊具



カヌー体験と七色放水の様子



干潟の生物観察の様子

## 喜びの声



### 受賞者

屋部支所管内地域振興会  
会長 岸本 洋平

### コメント

公園設置のための活動として「七色にじまつり」を開催し、計画段階から地域ぐるみで関わって来ました。この賞をみんなで喜びたいと思います。

子どもの快適空間の施設整備や地域に帰って来なくなるやすらぎのある「ふるさと」をみんなでつくり続けます。

### 活動内容

地域振興、公園でのまつり開催、清掃活動、植樹活動、こいのぼり掲揚、自然・歴史・文化を活かしたやすらぎ空間創出

### 活動の経緯

- 平成 11 年 会の設立
- 平成 12 年 公園設置要請
- 平成 23 年 第 1 回「屋部川七色にじまつり」開催
- 平成 26 年 近隣公園へ植樹活動
- 平成 28 年 公園供用開始

### 所在地

沖縄県名護市屋部 42 番地 3

### 活動主体及び連絡先

屋部支所管内地域振興会  
(0980-52-2610 名護市役所屋部支所)

### 対象となる社会資本

屋部親水公園（呼称：屋部川にじ公園）  
※管理者：沖縄県名護市



手づくり郷土賞  
について

グランプリ  
2017

講評

大賞部門

一般部門

資料編